

全国検疫所長協議会会長（神戸検疫所所長） 内田 幸憲

新型インフルエンザ H1N12009 に対する

## 検疫効果の検証と今後の課題

### 検疫の目標：ウイルスの国内進入の遅延を計る

（侵入の完全抑制を期待するのであれば鎖国政策）

**侵入抑制と拡散予防には地方自治体との連携が重要**

### 検証ポイント

1. 検疫の開始時期・・・もう少し早められないか？
2. 検疫終了に向けてのシフトダウン・・・遅すぎたのではないか？  
# 海外の情報収集・分析の結果は生かされたのか？  
# 海外発生初期に現地視察が必要ではなかったか？
3. Entry Point での入国者の協力はどのようであったのか？  
（資料 1）
4. 健康監視システム<sup>\*</sup>は稼働したのか？・・・整備途中であり、現場は混乱  
（現在システム構築がほぼ完成。今回の反省を踏まえ、健康監視対象者の絞り込みができれば、拡散予防に有効と思われる。）  
※検疫所から地方自治体へ健康監視対象者の情報を電子的に送信するシステム
5. マスコミへの協力要請、政府のキャンペーン  
Entry Point における正確な自己申告は家族・同僚のためにも、自己のためにも大切  
（資料 1）
6. 検疫の有効性に対する外部からの評価

# 検疫での流行遅延効果は7～12日程度で効果は極めて限定的であった。

・・・ユトレヒト大学 西浦 博 氏

# 水際対策としての役割の限界がある。国内での大規模輸入感染症対策には“戦術”だけではなく“戦略的”な観点から検疫のあり方を検討する必要がある。・・・防衛医学研究センター 加來 浩器 氏

# 検疫の現場で患者と診断される割合は少ないものの、疑い例や健康者へのアドバイス、注意喚起、帰国後の保健所での健康監視、報道による意識の高揚などが相まって、地域での二次的、三次的感染拡大を防止することに貢献できたのではないか・・・防衛医学研究センター藤田 真敬氏

# その性質上、効率よく症例を検出することは困難だった。一方で、国内発生初期にはその病状の重症度の情報は十分ではなかったもので、患者やその接触者の臨床経過を観察し、臨床情報を得るという意味で、検疫は一定の役割を果たした。・・・感染症情報センター 島田 智恵 氏

## Entry Point における捕捉効率

# (資料 2) 大阪、兵庫で海外渡航歴のない患者発生を除外すると、検疫の効果はあるのではないかと思われる。神戸での発症患者からのウイルスの塩基配列は 6 月以降に流行した物とは別のウイルス株である。(神戸市環境保健研究所) 大阪においても 5 月に一度治まった後の流行は疫学的にも別のウイルスによるかと考えられる。

# 5 月 29 日 AM1:00 までの国内患者発生数 359 名の内訳:(検疫含まず)

兵庫 187 名、 大阪 156 名 、 京都 2 名 、 滋賀 3 名  
和歌山 1 名、 福岡 1 名 、 東京 3 名 、 神奈川 2 名  
埼玉 2 名、 静岡 2 名

以上の中で、兵庫、大阪の国内感染例を除外すると 16 例  
さらに、滋賀と埼玉の各 1 例は神戸、大阪で感染した。また、  
京都の 1 例は渡航歴なく京都駅での感染が疑われている。

この期間に検疫で発見されたのは 8 例

この期間に検疫で捕捉されず、国内で発症は 8 例

Entry Point での捕捉率 =  $8 / (16 - 3 + 8) \times 100 = 38.1\%$

または  $= 8 / (8 + 8) \times 100 = 50.0\%$

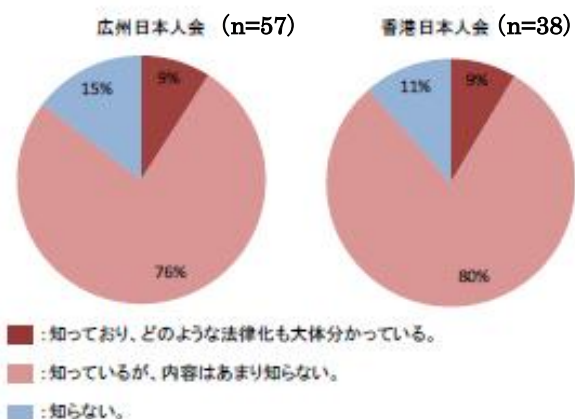
## 7. その他

空港、海港の集約化は実行可能なのか？

海港検疫の問題点はなしや？

問5-2 新型インフルエンザ対策に関するアンケート調査結果

あなたは、日本に「検疫法」という法律があるのを知っていますか？



問5-3 新型インフルエンザ対策に関するアンケート調査結果

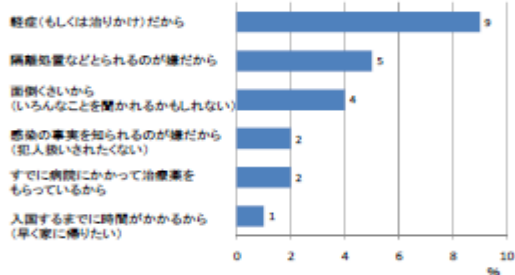
検疫法の規定により、入国前に健康状態を申告することになっています。

現在、あなたに感冒様症状がでています。どうしますか？



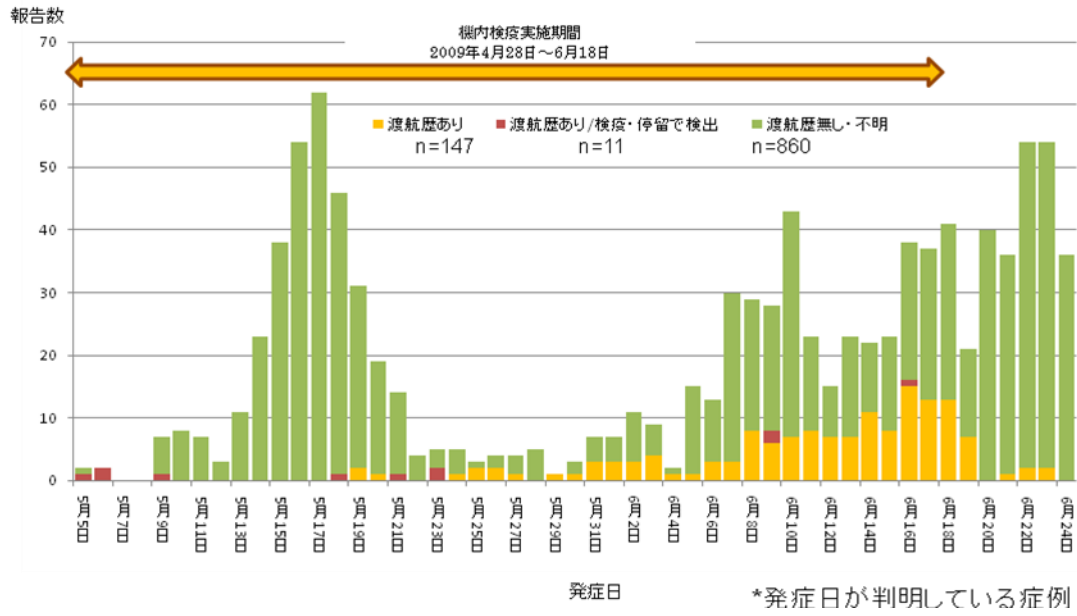
問5-3(2) 新型インフルエンザ対策に関するアンケート調査結果

申告したくない理由は？



## 結果1. 新型インフルエンザ症例の疫学的リンク別疫学曲線 (n=1,018\*)

(2009年4月29日～6月24日発症分、7月24日現在、厚生労働省新型インフルエンザ対策推進室および検疫業務管理室把握分より)



## 大阪府・兵庫県からの報告例を除いた国内発生症例の疫学的リンク別疫学曲線 (n=678)

(2009年4月29日～6月24日発症分)

